生駒市立病院
開院10周年記念式典について

生駒市立病院は、平成27年6月に開院し、本年6月に開院10周年を迎え、6月15日（日）に開院10周年記念式典を開催しました。

開院10周年記念式典は、メイン会場のたけまるホールのほか、ベルテラスいこまのベルステージでも、病院スタッフが中心となって企画した、さまざまな催しを行いました。

こども向け縁日や骨密度・血管年齢の測定会など、こどもから大人まで家族そろって楽しめるイベントとなりました。

・**第１部**では、桜ヶ丘小学校ハーモニックバンドクラブによる演奏で盛り上げていただきました。

・**第2部の式典**では、
小紫市長と遠藤院長の式辞に続き、
奈良県知事 山下真様、
一般社団法人奈良県病院協会会長 青山信房様、
一般社団法人奈良県医師会副会長 友岡俊夫様、
生駒市議会議長 片山誠也様、
医療法人徳洲会病院理事長 東上震一様からご祝辞を賜りました。

- また、開院とその後の運営にご尽力いただいた、
  病院事業推進委員会及び病院管理運営協議会、
  特定非営利活動法人生駒の地域医療を育てる会、
  元市職員、病院職員に市長より感謝状を贈呈しました。

- 第3部では、
  「生駒市立病院のこれからを考えるワークショップ」の報告
  小紫市長、遠藤院長によるビジョンの発表
  山下知事、東上理事長、遠藤院長、小紫市長に加え、京都府立医科大学大学院の関本講師の参加を得て「生駒市のこれからの地域医療に求められること」をテーマに、ディスカッションが行われました。

- 第4部では、生駒中学校吹奏楽部による演奏で午後の部が始まり、第5部の記念絵画の表彰式では、124の応募作品すべてに生駒市立病院院長賞が贈られました。

- 第6部の医療講演は、「健康長寿を達成する生活習慣のポイント」～長く社会参画をできる身体をつくりましょう!～を演題として、奈良県立医科大学 地域医療学講座教授の赤井靖宏様にご講演いただきました。

- 生駒市立病院のこれまでの取組を知るとともに、今後の地域医療のあり方について考える機会となりました。
- 来場者アンケートでは、第3部のワークショップ報告、ビジョン発表、パネルディスカッションに多くの関心を寄せていただいたことがわかりました。
- 次の10年の運営にあたっては、指定管理者の協力のもと、ワークショップや意見交換会等の機会によって、広く市民の意見を取り入れていきたいと考えています。